

長久手市次世代育成支援後期行動計画 平成 23 年度事業報告

資料 1

基本施策 1 「家庭における子育て力を応援します！」

※ 数値については、平成 23 年度末（平成 24 年 3 月 31 日現在）の実績を記載しています。

(1) 放課後や休日などでの子どもたちの居場所の確保

区分	事業名	事業（計画）内容	担当課	H21・現在	H26・事業目標	平成 23 年度（3 月末時点）事業実績			
拡充	放課後児童健全育成事業	1 児童クラブ事業	子育て支援課	4か所	6か所	上郷、南、下山、長久手、市が洞とあわせて5つの児童クラブを開設。 （定員165名、4月1日時点130名入会）			
継続		2 学童保育所（※）				放課後の留守家庭児童（小学1年生～6年生）の適切な指導および保護を行います。父母会に運営を委託しています。P30参照	長久手、長南、長久手北の三つの学童保育所で児童の受け入れを実施。（4月1日時点147名入会）		
継続	市放課後子ども教室推進事業	放課後子ども教室	生涯学習課			定員最大35名、35名の参加。西小学校で開設。			
拡充	児童館	3 児童館	子育て支援課			0歳から18歳までの子どもに健全な遊び場を提供し、その健康増進および情操を豊かにするために設置します。工作、各種大会、幼児教室、料理教室などの毎月の行事のほか遠足、人形劇公演、陶芸教室などを開催しています。 休館日 日曜日、祝日、年末年始 開館時間 3月～10月 9:00～17:30 11月～2月 9:00～17:00			
継続							下山、上郷、長久手南、長久手西、青少年児童センターの5つの児童館で児童に健全な遊び場を提供。さまざまな行事を開催。入館者数69,077名、行事数426回、行事参加者10,657名。		
継続		自然観察会				ネイチャー探検隊と称し、自然保護協会員の指導のもと自然観察を実施し、子どもが自然に触れ合いながら自然保護の大切さを体感します。	8回実施。延べ71名参加。		
拡充		お楽しみ遠足				異年齢交流を目的とし、遠足に出かけます。	10月15日（土）にアクア・トトぎふにて実施。参加者34名。		
継続		陶芸教室				子どもたちの創造性を育み、つくることの楽しみを体験するため愛知県陶磁資料館の陶芸教室に参加します。	8月3日（水）に愛知県陶磁資料館にて実施。参加者33名。		
継続		人形劇公演				人形劇団による公演を鑑賞し、子どもの感性を高めます。	人形劇団パンにより平成24年1月14日（土）に青少年児童センターにて開催。鑑賞者141名。（幼児61名、小学生26名、大人49名） 上演者 人形劇団パン、演目『おばけサーカス』、『おおきなかぶ』、『パペットボードビル』		
継続		幼児教室				児童館において体操、手遊びなどを行うとともに、親同士の交流、情報交換の場を提供します。	各児童館にて毎月開催。		
継続		工作				リサイクル材料を利用した工作など工作教室を開催します。	各児童館にて毎月実施。		
継続		各種大会				児童館内で実施できる、なわとび、トランプ、借り物競走など各種ゲーム大会を開催します。	各児童館にて8月を除く毎月実施。		
継続		料理教室				小学生、中学生、高校生向けに料理教室を開催。また、児童館で育てた野菜も使用します。児童クラブの料理教室も開催します。	青少年児童センターにて料理教室を実施。その他、各児童館・児童クラブごとに実施。		
拡充		4 児童館まつり				毎年5月に一日中子どもたちがゆっくり遊ぶことができるイベントとして開催します。	1か所で開催	各児童館で開催 平成22年度から順次地域に移し、企画運営にも子どもたちが関わるようにしていく。	5月21日（土）に青少年児童センター、秋ヶ池体育館、上郷児童館の3会場で開催。ゲーム、工作、わたがしなどイベントを行った。来場者1,504名。 企画運営に「こどもスタッフ」を募集し、計42名が活躍した。
拡充		サークル活動				児童館で朗読、マジック、手芸、陶芸などのサークルを設け、活動します。			上郷児童館主催ひまわりクラブ、南児童館主催書道サークル、西児童館主催おりがみサークル、マジックサークル、下山児童館主催焼き物クラブを実施。

(2) 地域資源を活かした身近な子育て支援サービスの充実

区分	事業名	事業(計画)内容	担当課	H21・現在	H26・事業目標	平成23年度(3月末時点)事業実績					
新規	5 社会福祉事務所の設置	福祉六法(生活保護法、児童福祉法、母子及び寡婦福祉法、老人福祉法、身体障害者福祉法及び知的障害者福祉法)に定める援護、育成又は更生の措置に関する事務を行います。市になると設置が必要です。	福祉課 子育て支援課	0か所	1か所	平成24年1月4日の市制施行とともに、社会福祉事務所の設置を行いました。 社会福祉主事資格取得者は5名。					
新規	6 家庭相談室の設置	0歳から18歳までの子どもに関する幅広い問題についてご相談に応じます。市になると設置が必要です。	子育て支援課	0か所	1か所	平成24年度4月の設置に向け、要綱等を作成中。					
拡充	子育て支援センター事業	7 子育て支援センター	子育て支援課			入館者数22,627名。平成23年度(3月末)の入館者数に比べ、41名の減である。					
拡充		8 ファミリー・サポート事業					会員約700人	会員約1100人	援助会員69名、依頼会員522名、両方会員150名 合計741名。依頼件数2,674件。		
継続		9 Nチャンネル(63-9500)							相談件数は、72件。 (電話相談32件、面談40件。)		
継続		親子であそぼう教室							5回(2日間で1講座)実施。		
継続		育児講座							ぴよんぴよん18回、とんとん6回実施。育児講座「思春期を見通した子育て」講師大塚あつ子氏4回実施。51名参加。「五感を育てる環境と遊び」講師中路純子氏 29名参加。		
継続		交流スペースの提供							子育て支援センターにて昼食場所の提供を実施。1,735組。4,338名が利用。		
新規		10 親子救急講座						0回	年2回	6月、10月に実施。	
継続		子育て支援センターだより(ほのぼの)								子育て支援課窓口、子育て支援センター、各児童館・保育園・幼稚園、公共施設等に設置。	
継続		保育園事業					園開放の実施	子育て支援課			各月2回各園で実施。延べ787名参加。
継続							保育所地域活動事業(たけのこクラブ)				
継続	保健センター事業	11 こんにちは赤ちゃん事業	保健医療課			対象者635名のうち助産師・保健師にて554名の訪問を実施。					
継続		助産師相談							12回実施。29名の相談を実施。		
継続		12 10か月児相談					年14回開催	年16回開催	14回開催。対象者673名のうち597名の参加。		
継続		専門家による子育て相談							24回実施。29名の個別相談を実施。		
継続		転入者説明会							2回実施。6名出席。他の転入者(542名)は個別に予防接種状況、健診歴を窓口、電話にて確認。		

継続		一般不妊治療助成	特定不妊治療の前段階に行うホルモン療法や人工授精等の一般不妊治療費について助成します。			実施している。
継続		保健センタープレイルームの開放	育児について話し合ったり、楽しく子育てができる仲間との活動を支援するために、保健センターの育児講座「かいじゅうランド」（全3回）を終了したメンバーが引き続き集まる場合、その子どもが1歳半になるまでの間プレイルームを開放しています			20の自主グループに120回のプレイルーム貸出を実施。
拡充	情報支援事業の推進	子育て支援情報	ホームページをはじめ子どもと親を対象に支援サービスなどの情報提供を図る。保育園、児童館、子育て支援センターなどの開催事情のほか子育て支援情報の充実を図ります。	子育て支援課		各施設の便りの作成配布、ホームページ、市広報での周知。その他学校や行事などでの情報紙の配布を実施。
新規		13 子育て支援情報紙	転入者及び子育て支援情報が必要な方が子育て支援施設やサービス、団体などの情報をすぐに得られるようにまとめた情報紙を児童館や子育て支援センター等に設置します。			実施に向け検討中。
継続		児童館だより	毎月1回発行。主に子どもを対象に児童館行事、環境についてなど掲載します。			子育て支援課窓口、各児童館に設置。その他、各小学校へ配布。
継続		子どもセンターニュース	年3回、子どもを対象とした市内各施設の事業をまとめて掲載します。		生涯学習課	
継続	「あかちゃん絵本のリスト」の作成と配布		親子の絆やコミュニケーションの架け橋、子どもの心の成長を促すことを目的に、0歳児対象の厳選した絵本を紹介する。中央図書館、保健センター、児童館にて配布します。	中央図書館		保健医療課（保健センターの3か月検診時）と、子育て支援課へ配布依頼。図書館ではリストに掲載された本のコーナーを設け、リスト希望者に随時配布。
継続	親子参加事業などの開催		講座や教室を通して、親子のコミュニケーション機会を提供します。	生涯学習課		7月29日（金）に理科実験教室「マイクロカプセル（人エイクラ）をつくろう！」を実施、親子7組18人参加。
継続	14 はぐみんカードの配布		妊婦及び子育て家庭へはぐみんカードを配布します。また、カードを提示することによりサービスを提供する協賛店を拡大します。	子育て支援課		平成23年度から新しいカードへ更新。各保育園、小学校へ新しいカードを配布、子育て支援課窓口等にて順次変更の受付を実施。3月末時点、市内の協賛店舗37件登録。

(3) 利用者の視点にたった保育サービスの充実

区分	事業名	事業（計画）内容	担当課	H21・現在	H26・事業目標	平成23年度（3月末時点）事業実績			
継続	私立保育所通所助成	私立保育所に通う子どもの保護者に対し、保育料の一部を助成します。				交付決定46名。			
継続	保育事業	保育園	子育て支援課			上郷、色金、長湫東、長湫西、長湫北、長湫南の6園で保育を実施。3月31日時点入所児童数841名。			
拡充		15 保育園の整備				園児数の増加に伴い、保育園を整備します。	上郷保育園、長湫東保育園で園舎等改修工事を実施。		
継続		通常保育				通常保育の時間は8:00～16:00です。	6園にて実施。3月31日時点入所児童数841名。		
継続		早朝保育				通常保育時間以前の時間帯（7:30から）で保育を行います。	6園にて実施。3月31日時点利用者数339名。		
拡充		16 長時間保育・延長保育				通常保育時間以降（16:00～19:00）の時間帯で保育を行います。	1園	3園	16:00～18:00（長時間保育）・・・色金、長湫南 16:00～18:30（長時間保育）・・・上郷、長湫北、長湫東 16:00～19:00（延長保育）・・・長湫西 3月31日時点利用者数649名。
拡充		一時保育				冠婚葬祭や通院、リフレッシュなどで一時的に保育が必要な場合に子どもを預かります。			色金、長湫南の2園にて実施。延べ68名利用。
拡充	17 障害児保育	中程度までの心身に障害のある児童の保育を行います。		2園	3園	上郷、長湫北の2園にて実施。3月31日時点入所児童数上郷6名、長湫北5名。			

新規		18 病児・病後児保育	保護者が就労等で保育できない家庭の病児・病後児の保育を行います。乳幼児から小学校3年生までの児童が対象。病院と併設した施設でのあずかり型や研修を受けた援助者の家庭での預かり型などの方法があり、実施方法など検討が必要。		〇か所	実施	実施なし。
新規		19 特定保育	1日4時間以上6時間未満かつ概ね月64時間以上の就労家庭の児童の保育を行います。(通常保育、一時保育の対象となる児童は除く。)		〇園	1園	色金・長湫南の2園にて実施。延べ1,198名利用。

(4) 豊かなところと体を育む文化・スポーツ・芸術活動の推進

区分	事業名	事業(計画)内容	担当課	H21・現在	H26・事業目標	平成23年度(3月末時点)事業実績
継続	国際交流事業	国際交流音楽祭	市民協働課			文化の家国際関係事業について、市国際交流協会の協力で当該国の紹介などの事業を開催。(H23年度はオランダ)
継続		姉妹都市友好親善訪問団青少年派遣	市民協働課			東日本大震災の影響により、来日中止。
継続	文化の家	アートデリバリー	文化の家			上川原集会所19名、上郷児童館70名、南児童館65名、西児童館87名、南保育園100名、青少年児童センター174名、下山児童館80名 計154名参加。
継続		ガレリアコンサート				長久手フォレスト合奏団140名参加、始め14回開催。計1,670名。
継続		子どもワーク				光と陰で遊ぼう18名、親子ロボット工作教室34名、ひかる泥だんご作り30名など計7回開催し390名参加。
継続		子ども芸術劇場				子どもアニメ、落語、狂言、人形劇、コンサート、おんぱくなど8回開催し、1,870名参加。
継続		アートフェスティバル				ながくてアートフェスティバル2011を開催、延べ10,000名参加。
継続		子ども美術				小中学生を対象に絵画コンクールを開催。668名が観覧。
継続		アートスクール				子どもクラシックバレエ、子どもヴァイオリン、子ども美術を開催。124名が受講。
継続	平成こども塾	体験型の環境学習施設として農業体験、自然体験、ものづくり体験、伝統文化体験など、体験型学習事業を実施します。小学校連携事業、サポーター事業、平成こども塾自主事業、専門プログラム事業等を行い、子どもの生きる力を育みます。	教育総務課			小学校連携事業54回実施、農業体験プログラム48回実施、自然体験19回実施、ものづくり体験28回実施、伝統文化体験20回実施。
継続	子どもセンター事業	体験活動機会や家庭教育の支援に関する情報を提供します。				7月、11月、3月に各6、800部発行。市内保育園、幼稚園、小中学校及び公共施設等に配布。
継続	杵ヶ池体育館	幼児体操教室	生涯学習課			4歳児、5歳児各8回講座2期実施。申込希望者人数が定員(30名)を超えたため、抽選で受講者を決定した。1期、2期合計60名参加。
継続		小学生向けスポーツ教室				8回講座実施。申込人数が定員(40名)を超えたため、抽選で受講者を決定した。40名参加。
継続		硬式テニス教室を開催します。				8回講座2期(定員20名)実施。1期17名参加、2期16名参加。

継続			中日ドラゴンズ野球教室を開催します。			7月23日スポーツの杜にて実施。 小学生3年生から6年生 計112名参加。
継続			名古屋グランパスふれあいサッカー教室を開催します。			9月3日スポーツの杜にて実施。 小学生1年生から6年生 計112名申込み。 悪天候のため中止。
継続		学校プール開放	小学校プールの一般開放を行う。長久手小学校にて実施。開放期間：8/1～8/31（月曜および出校日を除く）			8月中の26日間、長久手小学校にてプール開放を実施 計1,941名（うち小学生1,648名）参加。
継続		スポーツ教室	卓球教室、バドミントン教室を開催します。			中学生以上一般対象で8回講座、下記のとおり実施。 卓球：1期15名、2期20名（うち中学生1期3名、2期5名）、バドミントン40名（うち中学生1名）参加。
継続		親子ショートテニス教室	ショートテニス教室を開催します。			8回講座を2期（定員各期12組）実施。1期、2期とも12組の親子が参加。
継続	中央図書館	中学生美術展の開催	中学生の美術作品を中央図書館ギャラリーで展示します。	中央図書館		11月26日（土）午前9時から12月11日（日）午後5時まで開催。
継続		お話し会	図書館ボランティアや職員による紙芝居・絵本などの読み聞かせを実施します。			お話し会を第2、3土曜日に、英語のお話し会を第4土曜日に、乳幼児向けお話し会を第1、3木曜日に実施。

(5) きめ細やかな配慮が必要な子どもたちや家庭への支援

区分	事業名		事業（計画）内容	担当課	H21・現在	H26・事業目標	平成23年度（3月末時点）事業実績
継続	市障害者手当の支給		障がいのある人への手当てを支給します。	福祉課			1,188名に支給。（3月定期支払）
継続	特別支援学校就学者への助成	高校生	県内の特別支援学校に就学している高校生に対する奨励金を助成します。	福祉課			8名に助成。
継続		小中学生	県内の特別支援学校に就学している小中学生に対する奨励金を助成します。	教育総務課			20名に助成。
継続	障害児デイサービス		創作活動や機能回復などの各種サービスの提供を行います。				利用登録者は8名、延べ37日の利用。※H23年度実績 8名、延べ79日。
継続	心身障害者福祉施設の運営	福祉作業所「つばさ作業所」	社会参加への自立を目的とした軽作業を行います。15歳以上対象。	福祉課			利用登録者は14名。
継続		療育施設「ひまわり園」	重度心身障害者を対象とした日常生活の訓練や簡易な作業を行います。15歳以上対象。				利用登録者は3名。
継続	20 障害児通園施設の運営「すぎのこ教室」		日常生活指導、運動機能発達の援助、集団生活への適応指導を行います。幼児とその保護者対象。	子育て支援課			知的発達の遅れや運動発達障害のあると思われる子ども10名と、その保護者に適応指導を行った。
継続	母子家庭など日常生活支援事業		ひとり親家庭で生活支援、保育サービスが必要な場合に申請によりヘルパー派遣などを行います。	福祉課			利用登録者数は50名。利用件数は子育て支援（支援者宅以外での支援）37件、生活援助（支援者宅での支援）30件。
継続	人権擁護の啓発		人権尊重思想への普及高揚を図ります。	福祉課			全国中学生人権作文コンテスト及び人権作品コンクール応募の依頼を実施（小中学校）。
継続	保育園事業	障害児保育（再掲）					
継続	要保護児童等対策事業	21 要保護児童対策地域協議会	虐待防止対策事業を行うとともに、虐待および虐待の疑いがある場合、関係機関と連携し対応するなど要保護児童対策に努めます。	子育て支援課			代表者会議1回、実務者会議8回、個別ケース検討会議を8回開催。
継続		Nチャンネル（再掲）					
継続		子育て支援短期利用事業（ショートステイ）	保護者の病気、その他の理由で児童の養育が一時的に困難となった場合に児童養護施設で養育する。宿泊（7日以内）を伴う子どもの預かりを行います。				
新規		22 要保護に関するリーフレットの作成	相談窓口、支援情報、施設などをまとめたリーフレットを作成し配布します。		広報等に関係記事を掲載	虐待防止を中心とした要保護に関するリーフレットを作成し配付する	実施なし。

継続	車椅子の貸し出し	介護保険対象者を除く身体障害者等に車椅子を貸し出します。	福祉課 (社会福祉協議会)			貸出数 48件(54台)。
継続	ひとり親家庭などへの医療費助成	入・通院の保険医療費の自己負担費用を助成します。	保健医療課			585名に助成。助成額20,595,781円。
継続	市遺児手当の支給	18歳以下の児童を養育しているひとり親家庭などに手当を支給します。	福祉課			345世帯に支給。
継続	学校教育による事業	就学指導委員会、特別支援学級の設置、通級指導教室の設置、就学相談や体験入学の実施、院内学級及び適応指導教室「N-ハウス あい」の開設など。	教育総務課			就学指導委員会：年2回実施。 その他も継続して実施している。

基本施策 2 「子どもたちや母親の健康づくりを応援します！」

(1) 妊産婦や母親の保健・医療の充実

区分	事業名	事業(計画)内容	担当課	H21・現在	H26・事業目標	平成23年度(3月末時点)事業実績
拡充	23 パパママ教室	妊婦とその夫を対象とし、出産についての不安や悩みを話し合う場の提供、仲間づくりを目的に実施します。	保健医療課	年36回開催	年42回開催	30回、436名参加。
継続	24 パパママ教室栄養コース	妊婦とその夫を対象とし、妊娠中の栄養について学ぶ教室を開催します。		年6回開催	年9回開催	6回、74名参加。
継続	訪問指導	妊婦で疾病予防などを必要とするひとに保健指導を行うことにより、妊婦の健康向上を図ることを目的とした訪問指導を実施します。				助産師により1件訪問指導を実施。
継続	歯科相談	妊娠中のう蝕および歯周疾患予防および早期発見を目的に検診を実施し予防促進を図ります。				12回、124名参加。
拡充	25 健康診査(※)	妊娠中の異常を早期発見することを目的とし、医療機関に委託して健康診査を実施します。		公費負担14回	産婦健診1回追加	妊婦健診14回分、子宮頸がん検診費用を一部公費助成で実施。

(2) 安心を支える乳幼児の保健医療体制の充実

区分	事業名	事業(計画)内容	担当課	H21・現在	H26・事業目標	平成23年度後期(3月末時点)事業実績
継続	26 子ども医療費の助成	15歳に達する日以降の最初の3月31日まで(自己負担分)を助成します。	保健医療課			対象者数 9,715名。助成額305,084,114円。
継続	こんにちは赤ちゃん事業(再掲)					
継続	乳児健康診査(※)	保健センターで実施する健診とは別に、医療機関に委託し、健康診査を実施します。				乳児健診費用2回分を一部公費助成で実施。
継続	乳幼児訪問指導	育児相談などを必要とする保護者を対象に生活の場にあった保健指導を行うことにより、乳幼児の健康の向上、健全育成を図ります。				育児支援・健診事後補完のため121件訪問実施。
継続	27 乳幼児健診	子どもの身体的、精神的な発達状況などの確認と保護者の子育て不安に対し適切な保健指導を行います。				3~4か月児健診 16回実施。対象者594名のうち587名。 1歳6か月児健診 14回実施。対象者685名のうち665名。 3歳児健診 14回実施。対象者686名のうち677名。 3歳8か月児健診 14回実施。対象者633名のうち578名。 未受診者については、電話・訪問などにより確認を実施。
継続	長久手市医療マップ	町内の医療機関をマップにまとめ、配布及びホームページに掲載。				転入手続き時に併せて配布。
継続	子育て相談の実施と推進	専門家による子育て相談(再掲)				

(3) 思春期保健対策の充実

区分	事業名	事業(計画)内容	担当課	H21・現在	H26・事業目標	平成23年度(3月末時点)事業実績
継続	28 公共施設の禁煙	市役所の建物内をすべて禁煙とし、喫煙しないひとへの煙害を排除します。	財政課			建物内をすべて禁煙としている。
継続		交流プラザ、農村環境改善センター建物内をすべて禁煙とし、喫煙しないひとへの煙害を排除します。	市民協働課			交流プラザは、敷地内を全面禁煙としている。改善センターは、建物内を全面禁煙としている。
継続		消防署の建物内をすべて禁煙とし、喫煙しないひとへの煙害を排除します。	消防本部			消防署の建物内をすべて禁煙としている。
継続		小学校、中学校の敷地内、給食センターの建物内をすべて禁煙とし、喫煙しないひとへの煙害を排除します。	教育総務課			実施している。
継続		秋ヶ池体育館、公民館、長久手古戦場野外活動施設、色金山茶室管理棟の建物内をすべて禁煙とし、喫煙しないひとへの煙害を排除します。	生涯学習課			館内禁煙としている。
継続		文化の家建物内をすべて禁煙とし、喫煙しないひとへの煙害を排除します。	文化の家			館内禁煙実施中。喫煙者は指定された場所(1階西エントランス外、2階南エントランス外、楽屋口外、楽屋4・5、楽屋C)のみ喫煙可。
継続		福祉の家(温泉エリア一部を除く。)建物内を禁煙とし、喫煙しないひとへの煙害を排除します。	福祉課			福祉の家建物内(交流ストリートレストラン一部時間帯を除く)をすべて禁煙。
継続		中央図書館建物内をすべて禁煙とし、喫煙しないひとへの煙害を排除します。	中央図書館			出入口やトイレ、ホームページ等で禁煙であることを明示し、館内禁煙を実施。
継続		保育園、児童館、児童クラブ、子育て支援センターの敷地内をすべて禁煙とし、喫煙しないひとへの煙害を排除します。	子育て支援課			実施している。
継続		保健センター内 全面禁煙とし、喫煙しないひとへの煙害を排除します。	保健医療課			実施している。
継続	県受動喫煙防止認定	町内禁煙施設の登録とステッカーの掲示。ホームページ「タバコダメダス」での公開。	関係課			対象施設について実施している。
継続	性教育の講座	中学校において性教育の一講座を実施します。(生き方についての話し合い)	保健医療課			2月2日(木)長久手中学校、2月10日(金)南中学校で実施。
継続	相談事業	思春期における心の問題に関する相談を受けます。				こころの相談室を12回開催。相談者無。
継続	学校教育による事業	命を大切に教育推進事業、心の教育推進活動	教育総務課			道徳の時間などを活用し、普段から実施している。

基本施策 3 「子どもたちが育む「子育て力」を応援します！」

(1) 子どもたちの視点にたったまちづくりの推進

区分	事業名	事業(計画)内容	担当課	H21・現在	H26・事業目標	平成23年度(3月末時点)事業実績
継続	地域における人権教育・人権意識の啓発	家庭や地域における人権意識を高める各種講座の開催など社会教育とも連携しながら、様々な人権問題の解決を目指します。	福祉課			人権週間に伴い啓発ポスターの設置等を行い人権問題啓発に努める。
新規	「子どもの権利条約」に基づく子どもの権利(人権)に関する普及、啓発の推進	子どもたちの基本的権利が尊重されるよう、子どもの権利に関する情報提供、啓発を推進します。	福祉課 子育て支援課			「子どもの権利110番」強化週間周知ポスターの掲示を実施。

(2) 教育環境の充実

区分	事業名	事業(計画)内容	担当課	H21・現在	H26・事業目標	平成23年度(3月末時点)事業実績	
継続	私立幼稚園に関する助成	私立幼稚園就園奨励費補助金	教育総務課			766名に補助。	
		私立幼稚園通園助成金				210名に補助。	
継続	非常勤講師の雇用	学校授業の充実(少人数学級など)のため、講師を雇用します。				少人数学級：嘱託員8名、臨職2名雇用。 学級指導補助：臨職16名雇用。	
継続	適応指導教室の開設	N-ハウスあいで、学校生活になじめない児童生徒を対象に、学校復帰や社会生活への指導、支援を行います。				嘱託1名、臨職1名雇用し、月曜日から金曜日(長期休暇含む)開設。	
拡充	29 中学校の新設	児童生徒数の増加に対応するため、第三中学校を建設します。			2校 (第三中学校基本設計)	3校 (第三中学校H25年度開校予定)	建設工事施工中。
新規	30 給食センターの改築	児童生徒、保育園児数の増加及び老朽化に対応するため、新しい給食センターを建設します。			新給食センター実施設計	新給食センターH23年度稼働予定	平成24年1月から稼働。市内小学校6校(約3,800食)、中学校2校(約1,500食)、保育園6園(約1,000食)を配食中。

(3) 家庭や地域で支える子どもたちの育ち

区分	事業名	事業(計画)内容	担当課	H21・現在	H26・事業目標	平成23年度(3月末時点)事業実績	
継続	育児教室(かいじゅうランド)	育児不安や悩みを話し合える場の提供を楽しく子育てができるよう仲間づくりを促します。	保健医療課			36回開催。626名の第一子を持つ親子を対象に開催。	
継続	大学連携講座	大学と連携して講座を開設します。	生涯学習課			平成23年12月10日・17日に愛知県立大学連携講座実施、24人参加。平成24年2月18日・25日に愛知淑徳大学連携講座実施、17人参加。	
継続	青少年健全育成作文コンクール	「少年の主張」(家族、友人とのふれあい、奉仕活動、スポーツ活動に関する)作文を募集し優秀者を表彰します。				5月から6月に募集。105点の応募があり、最優秀賞2点と優秀賞5点を選出。	
継続	家庭教育推進事業	保育園・幼稚園保護者会、小中学校PTAと家庭教育推進事業を共催します。				幼児期家庭教育事業21回開催。小中学校家庭教育事業16回開催。	
継続	長久手市体験活動ボランティア活動支援センター事業	子ども体験活動の場の開拓、情報収集・提供、指導者の登録と紹介を行います。				子どもたちの体験活動やボランティア活動の場などを紹介。	
継続	学校特別教室の開放	小学校の特別教室の一部を開放します。				毎週土曜日、北小学校図書室を地域の住民に開放。大人4名、子ども19名が利用。多目的室は、長湫地区北部自治会連合会が4日利用。	
拡充	31 (仮称)長久手文化スポーツクラブ事業の推進	週休日の小学校部活動を小学校文化スポーツクラブに移行するとともに、地域の指導者を積極的に活用します。			講演会の開催	H22年度から総合型スポーツクラブへ移行予定	文化スポーツクラブの他に、幼児、小学生のスポーツ教室をより充実させるため、総合型地域スポーツクラブを平成24年度に設立予定。
継続	レクリエーション協会活動の推進(※)	あそびの城として、平日の学校終了後に子どもたちの自主性を尊重し、自由遊び、交流遊びなどをして過ごす居場所づくりのほか、チャレンジ教室やレクリエーションフェスティバルを実施します。					4月から2月までの木曜日にあそびの城、土曜日にチャレンジ教室を実施。
継続	ふれあい運動会、なかよし運動会(※)	小学校と地域の運動会を一緒に開催することにより、スポーツを通して地域コミュニティを高めます。					9月24日(土)に東小学校、10月1日(土)に長久手小学校で、それぞれ学校と合同で校区運動会を実施。
継続	校区運動会(※)	スポーツを通して地域コミュニティを高める。小学校全6校区毎に実施します。					10月2日(日)に北小学校、10月16日(日)に南小学校、10月23日(日)に西・市が洞小学校で校区運動会を実施。
継続	子どもわくわくひろば事業	ぴかぴか泥団子づくり、伝承芸能など体験講座を開催。					実施なし。
継続	32 子ども会活動(※)	長久手市子ども会連絡協議会に加入している子ども会に対して町が活動費を助成します。	子育て支援課			長久手市子ども会連絡協議会及び、加入子ども会(28単子)の活動費を助成。	
拡充	児童館まつり(再掲)						

継続	PTA活動(※)	小中学校	家庭教育力の向上、学校教育への理解と協力、地域社会の連携を強化するための事業を行います。	生涯学習課		小中学校PTA連絡協議会に補助金交付。7月2日(土)に教育講演会の実施(PTAと共催)。
		保育園	保育園活動の協力、安全講習、観劇会、親同士の交流事業などを行います。	子育て支援課		保育園保護者会に助成金交付。各園の保育園活動の協力、観劇安全講習などを実施。
継続	33 子育て応援講演会		子育て中の人や子どもに関わる保育士、教諭などを対象に講演会を開催します。	子育て支援課		10月23日(日)文化の家「風のホール」にて開催。講師 山本秀人氏、演題「運動で育つからだとこころ」。来場者150名。
継続	34 教育講演会		青少年育成や家庭教育などに関する講演会を開催します。	生涯学習課		7月2日(土)長久手市文化の家で開催。来場者261名。講師 家田荘子氏、演題「ティーンからのメッセージ〜知ってもらいたい。子どもたちのこと〜」
継続	35 児童書講演会		児童奉仕・育児支援を観点とし、絵本作家等を講師に招き講演会を開きます。	中央図書館		平成24年1月29日(日)に中川李枝子さんを講師に迎え、児童書講演会「本・こども・えほん」を開催。75名参加

(4) 命をつむぐ食育の推進

区分	事業名	事業(計画)内容	担当課	H21・現在	H26・事業目標	平成23年度(3月末時点)事業実績	
継続	食育事業の推進	情報提供	市ホームページに「食と健康の広場」を開設し、栄養に関すること、料理のレシピなど食を通して健康になるための情報を提供します。	保健医療課		HP「食と健康」で公開。	
継続		朝食コンテスト	朝ごはんメニューのコンテストとレシピの紹介をします。			10月に朝食コンテスト開催し、HP、広報に献立を掲載。	
継続		36 地産地消	給食の毎月の献立に地元の食材を活用します。	教育総務課		大豆564kg、米698kg、にんじん・たまねぎ等の根菜類4,285kg、ねぎ・はくさい等の葉菜類777kg、かぼちゃ60kgの地元食材を給食に活用した。	
継続		給食たより	家庭での良い食習慣づくりの啓蒙および好評献立の紹介などを掲載したたよりを作成し配布します。			各学期毎に発行(3回)。	
継続		ふれあい給食	園児と給食を作るひととが給食を通してふれあうことを目的とします。			実施を見合わせている。	
継続		栄養指導	栄養教諭、学校栄養職員による栄養指導を実施します。			各小中学校へ53回実施。	
継続		給食センターPR	献立表、給食コンクール入賞メニューのレシピ、「ながくての給食」などを掲載しています。			毎月ホームページを更新。	
継続		児童館料理教室(再掲)			子育て支援課		
継続		自園炊飯	地元産の米を保育園で炊飯し、給食で炊き立てを食べます。				1か月に2回、各園にて実施。
継続		芋ほり遠足	保育園児が収穫体験をします。				10月に各園にて実施。
継続		37 野菜作り	季節の野菜を保育園内で育てることにより、野菜の成長や収穫の喜びを体験するとともに、食物の大切さを身につけます。			それぞれの時期に各園にて実施。	
継続		米作り	保育園の年長児が米作りを体験し、収穫した米を使った、カレーづくり、もちつきなどにより食物の大切さを学びます。			6月に田植え、10月に稲刈りを各園にて実施。	
継続		38 平成こども塾サポータープログラム	1年を通して、米作り、野菜作りを体験し、収穫物を料理することによって食物の大切さを学びます。また、季節の野菜や果物を使って、ジャム、おやつ、料理をつくります。	教育総務課			左記内容のプログラムを48回実施。
継続		学校連携プログラム	小学校の授業の一環として、自然や環境、伝統料理、ものづくりを体験します。				食育関連プログラム 46回実施。
継続		給食試食会	給食を理解してもらうことと、家庭での良い食習慣づくりの啓蒙のため実施します。				小学校6校において、各校1回実施した。合計296食。

(5) 子どもたちを取り巻く有害環境対策の推進

区分	事業名	事業（計画）内容	担当課	H21・現在	H26・事業目標	平成23年度（3月末時点）事業実績
継続	青少年育成推進委員会	青少年健全育成モニター委員会において、青少年を取り巻く有害環境をチェックします。 地域活動部会において、非行防止パトロール及び啓発活動を実施。	生涯学習課			4回開催し、有害な社会環境をチェックした。
継続	防犯講習会	学校などにおいて、インターネットや携帯に関係した犯罪を防ぐため保護者向け講習会を開催します。	教育総務課			毎年ではないが実施している。(学校主催、PTA主催)

基本施策 4「子どもたちや子育てにやさしい地域づくりを応援します！」

(1) 安全で安心できる公園の整備と快適な居住空間の確保

区分	事業名	事業（計画）内容	担当課	H21・現在	H26・事業目標	平成23年度（3月末時点）事業実績
継続	クリーンキャンペーン事業	美しく住みやすいまちづくりをめざし、環境美化として市内の道路、公共施設などのゴミ拾いを実施します。	環境課			5月・11月に実施予定であったが、雨のため中止。
継続	ながくてエコハウス	環境に負荷の少ない循環型社会へ取組む場として、資源の回収、リユース品の提供をしています。リサイクルマーケットや環境学習も実施しています。				環境学習を1回実施。 小学生へのリサイクル講習を1回実施。 5月・11月にリサイクルマーケットを実施。
継続	生活環境保全事業	河川やため池などの水質調査による現況把握と監視をします。				5月・8月・10月・12月に11箇所、6月に28箇所、2月に27箇所の水質調査を実施。
継続	景観計画の策定	長久手市美しいまちづくり条例に基づく景観計画を策定し、魅力的なまちの景観形成と保全を図ります。	都市計画課			景観計画（案）を作成中。
継続	区画整理事業の推進(※)	良好な宅地の供給および快適な居住環境の実現を図ります。	区画整理課			長湫中部土地区画整理組合、長湫南部土地区画整理組合、長久手中央土地区画整理組合の3組合にて事業を実施。
継続	開発協議	長久手市美しいまちづくり条例に基づく開発協議を行い、良好な街並み形成を図ります。	都市計画課			協議の中で、みどり等の確保を求めている。50件の開発協議を実施。
拡充	39 都市公園整備事業の推進	区画整理地内の公園について事業の進捗に合わせ順次整備します。	都市計画課	南部2号、3号、4号、5号公園を順次整備	H24南部6号公園供用開始 H25南部1号公園供用開始	南部1号・6号公園が平成23年度から建設工事に着手。南部6号公園は平成23年度、南部1号公園は平成24年度に工事完了。
継続	公園遊具の取替	老朽化した公園遊具を取替えます。	産業緑地課			大平公園スプリング遊具2基→ムービング遊具2基に取替
新規	40 長久手南部浄化センター	生活排水などによる河川の汚れを防ぎ、清潔で快適なまちづくりを目指します。	下水道課	設計	H25供用開始予定	H22年度から建設工事に着手し、H24年度に工事完了を目指している。
継続	児童向け公園	児童遊園	児童に健全な遊び場を提供し、その健康を増進および情操を豊かにするために設置します。	産業緑地課		中権代ちびっこ広場移転
継続		41 交通児童遊園	交通安全の啓蒙及び児童に健全な遊び場を提供し、その健康を増進および情操を豊かにするために設置します。	子育て支援課		3月末時点15,623名利用。平成22年度（3月末）の利用者数に比べ637名減。

(2) 子どもたちと子育てにやさしいまちづくり

区分	事業名	事業（計画）内容	担当課	H21・現在	H26・事業目標	平成23年度（3月末時点）事業実績
継続	道路などにおける交通安全の維持・充実	緊急維持修繕工事	土木課			緊急修繕150件。
継続		交通安全施設設置工事				街路灯2基、連続照明灯39基、トンネル照明37基、カーブミラー10基、区画線設置一式 実施。
継続	42 カラー舗装による安全対策の推進（※国庫補助事業）	通学路における通学児童の安全な通行を確保するため、カラー舗装整備します。		770m	残り1,180m H23完了予定	平成22年度に640m実施。平成23年度には670m実施し、事業完了。
継続		幹線道路の事故危険交差点において、カラー舗装による事故防止対策を行います。	1箇所 幹線道路交差点	3か所（幹線道路交差点） H23完了予定	3か箇所実施。 平成23年度完了。	

継続	43 道路の新設など	市道、県道の新設および区画整理事業に合わせ、街路など道路の新設および改良を行います。	関係課			(都市計画課) 高針御嶽線はH24年度中に全線供用開始予定。 (土木課) H23年度は実施なし。
拡充	44 N-バスの運行	市内循環バスを運行。中学生以下の子どもや妊婦などは無料で利用できます。	安心安全課			乗車数 195,032名。うち無料対象者157,063名(80.5%)
継続	緑道の整備	公園と公園を結ぶ緑道整備で緑のネットワークを形成します。	産業緑地課			実施なし。

(3) 安全で安心なまちづくりの推進

区分	事業名	事業(計画)内容	担当課	H21・現在	H26・事業目標	平成23年度(3月末時点)事業実績
継続	小中学生への交通安全の啓発	交通安全黄帽子・ランドセルカバーの配布のほか、交通安全ポスター・標語・のぼり旗のデザインを募集します。	安心安全課			H23.4月、交通安全黄帽子・ランドセルカバーを新入学児童に660個配布。以後、転入児童にも配布。 夏休みに交通安全ポスター等を募集。(ポスター211点、標語228点、のぼり旗デザイン36点)
継続	45 安全なまちづくり推進大会の開催	交通防犯啓発事業、交通・防犯情勢の報告等を実施します。				平成23年10月29日(土)、長久手市文化の家にて開催。交通・犯罪情勢、防犯対策実演等。参加者405名。
継続	セーフティステーションの運営	交通安全と防犯を目的にセーフティステーションを拠点としてセーフティパトロールカーで巡回します。				毎日、13時から22時までパトロール等を実施。 活動実績：相談・要望等117件(セーフティステーション)、不審者特別警戒等945件(セーフティパトロール)。
継続	防犯ブザーの配布	小学生に防犯ブザーを配布します。				H23.4月、新入学児童に防犯ブザー673個を配布。以後、転入児童・生徒にも配布。
継続	46 防犯情報のメール配信	携帯電話へのメール配信により、身近な犯罪の発生状況など情報の共有化を図ります。	安心安全課 教育総務課 子育て支援課			(安心安全課) 安心メールの配信、市ホームページへの掲載。 防犯情報13件。登録者数4,528名。 児童の保護者へメール配信サービスへの登録を促進。 (教育総務課) 各小中学校において、緊急情報メール配信を行っている。 (子育て支援課) 各保育園において児童の保護者へメール配信サービスへの登録を促進。
継続	子ども見守り隊	登下校時に地域の方たちによるパトロール、声かけ見守り活動、付き添い活動の実施	安心安全課 教育総務課			(安心安全課) 自主防犯ボランティア登録制度制定(H18)。15団体17グループが登録済。 (教育総務課) 実施している。
継続	幼児交通安全教室	園児を対象に交通安全教室を開催します。 保育園では保護者会がワンワンクラブと称した教室も開催します。	安心安全課 子育て支援課			開催実績：幼児交通安全指導者研修会 保育園6園、幼稚園3園、計46名。幼児交通安全教室 保育園6園、幼稚園2園、計1222名。
継続	長久手市安全マップ	こども110番の家など、緊急時に子どもが避難できる場所及び交通事故や不審者に注意する場所を校区別に子どもたちにもわかりやすくまとめた安全マップを作成し配付します。	教育総務課			2年に一度更新し作成している。(直近では平成23年度に作成)

基本施策 5 「地域のきずなで育む子育て力を応援します！」

(1) 子育て意識の醸成

区分	事業名	事業(計画)内容	担当課	H21・現在	H26・事業目標	平成23年度(3月末時点)事業実績
継続	47 子育て支援センター 「赤ちゃんとおそぼう」事業	小学4年生から高校生までを対象に夏休み期間に、子育て支援センターで乳幼児とおそぼう機会を提供します。	子育て支援課			7月29、8月1日、2日に子育て支援センターにて実施。参加者 延べ81名。
継続	職場体験	大学生をはじめ中学生・高校生が保育園・児童館などでの職場体験を通して子どもたちと交流する機会を提供します。				(保育係) 長中から27名受け入れ、長南中から31名受け入れ。 (こども係) 受け入れなし。
継続	48 児童館ボランティア	大学のサークルがボランティアで児童館運営に携わることで子どもたちと交流する機会を提供します。				夏休みのお楽しみレクの開催や児童館まつりのボランティア参加などを実施。
継続	保育園縦割り保育	年長から年少児までが一緒にクラスで保育生活を送ることにより、異年齢への理解のほか関わり方を学びあいます。				春と夏の期間、各園で実施。
継続	49 保育実習	保育士をめざす学生の保育実習を受け入れます。				延べ20名受け入れ。

(2) 身近な子育て支援のネットワークづくりの推進

区分	事業名	事業(計画)内容	担当課	H21・現在	H26・事業目標	平成23年度(3月末時点)事業実績
拡充	情報支援事業の推進(再掲)	子育て支援情報	子育て支援課			
新規		子育て支援情報紙				
継続		児童館だより				
継続	育児教室(かいじゅうランド)(再掲)		保健医療課			
継続	保健センタープレイルームの開放(再掲)					
継続	子育て支援センター交流スペースの提供(再掲)			子育て支援課		

(3) 世代間交流による引き継ぐ教育力の推進

区分	事業名	事業(計画)内容	担当課	H21・現在	H26・事業目標	平成23年度(3月末時点)事業実績
継続	地域の祭りの開催(※)	オマント、天王祭り、左義長、盆踊りなど地域に根ざした伝統あるまつりや行事に参加することにより地域コミュニティを深めます。	市民協働課 生涯学習課			10月9日(日)に警固まつりが上郷地区で開催され、補助した。前熊古典芸能保存会に補助金を交付した。左義長については、4地区に報償金を支出予定。
継続						
継続	伝統芸能の伝承・保存(※)	地域に受け継がれている太鼓、神楽、棒の手、ザイ踊り、囃子などの芸能の地域保存会や小学校で伝承・保存活動を行います。	生涯学習課			(棒の手)地域にて鍛錬を積み、警固祭りにて披露。西、南小学校の棒の手クラブで児童に伝承。
継続	吹奏楽クリニック事業	県立芸術大学の学生が中高生の指導を行います。	文化の家			今年度は実施予定なし。
継続	50 ながくて町民まつり	産業展、農業展・健康展・文化展などを統合した町民まつりを開催します。	産業緑地課			11/13(日)に開催。
継続	平成こども塾事業	こども環境学習事業を行うと同時に環境に対するおとなの意識を深めることを目的とした田園ハレー事業の子ども版プロジェクトを行います。	教育総務課			平成こども塾自主プログラム 15回実施。
継続	新春ふれあいマラソン大会	健康および体力づくりのためマラソン大会を実施します。	生涯学習課			1月15日(日)愛・地球博記念公園にて実施。参加者1,585人。
継続	ながくてギネスにチャレンジ	レクリエーションスポーツ行事を実施します。	生涯学習課			小学生以上、一般対象にグラウンドゴルフ等レクリエーションスポーツ14種目を開催。700名参加。

基本施策 6 「仕事と子育ての両立を応援します！」

(1) ワークライフバランスの実現と働き方の見直し

区分	事業名	事業（計画）内容	担当課	H21・現在	H26・事業目標	平成23年度（3月末時点）事業実績
継続	パパママ教室	（再掲）妊婦とその夫を対象とし、出産についての不安や悩みを話し合う場の提供、仲間づくりを目的に実施します。	保健医療課			
継続	51 男女共同参画事業の推進	平成21年4月1日に「長久手市の男女共同参画を推進する条例」を施行したことに伴い、イベントの場や情報誌発行による条例制定の啓発をするとともに、今後は当市が若い世代が多い町であるという特徴を生かした事業を推進します。	市民協働課			平成24年1月22日（日）に西庁舎3階研修室で、保健センターと連携して男女共同参画講演会「人が生まれる・人がつながる・共に生きる～わたしが伝えたい子育ての力～」を開催しました。講師 家城絹代氏（助産師・市内中学校で「いのちの授業」を担当）。参加者78名
継続	子育て支援センター	ファミリー・サポート事業（再掲）	子育て支援課			
拡充	52 子育て支援サービスの土日開催	子育て支援センター事業など、各種子育て支援サービスの土日開催をします。	子育て支援課	親子で遊ぼう教室、ファミリー・サポート講習会の土曜開催	事業の拡大	親子で遊ぼう教室を土曜日に6回開催。ファミリー・サポート講習会を土曜日に2回開催。
拡充	53 パパママ教室の土日開催	パパママ教室などの土日開催をします。	保健医療課	パパママ教室年16回土日開催	パパママ教室年19回土日開催	12回開催。272名参加。

(2) 安心して妊娠・出産でき働き続けられる職場環境の改善

区分	事業名	事業（計画）内容	担当課	H21・現在	H26・事業目標	平成23年度（3月末時点）事業実績
新規	54 子育て支援情報紙の事業所への設置	子育て情報紙等を事業所などに設置させていただき、支援情報の周知を図るとともに、育児に対する職場の理解を深める啓発を推進します。	子育て支援課			実施なし。

平成23年度 その他実施事業（子育て等次世代育成支援に関わる事業で、次世代育成支援後期行動計画に掲載されていない事業）

【平成23年度（3月末時点）の状況】

基本施策	区分	事業名等	担当課	事業内容（年月日や期間、対象者、参加人数、箇所数、など）
1 家庭における子育て力を応援します！ (2) 地域資源を活かした身近な子育て支援サービスの充実	新規	協働まちづくり事業活動助成金	市民協働課	市民活動団体からの企画提案による協働まちづくり事業に助成を行うもので、平成23年度には13団体に対して助成。その中では子育て支援を目的にした事業（子育て応援冊子の作成、親子向け読み聞かせ会や様々な講座、オープン子育てサロンなど）を行った。
(4) 豊かなところと体を育む文化・スポーツ・芸術活動の推進	新規	おいでアート・プロジェクト	文化の家	平成23年11月10日、市内保育園児を対象にコンサートや劇場見学を行った。
	継続	学校図書館連携事業	中央図書館	市内6小学校2中学校の学校図書館へ司書資格を持つ嘱託員を週1回ずつ派遣し、新刊本や除籍本、学級文庫などの本の選定業務を司書教諭と協働で行い、本の並び順の見直しや館内レイアウトの変更、図書装備、修理など、図書ボランティアと連携し利用しやすい環境づくりを整備した。また、読み聞かせや本の紹介、ストーリーテリングなどの読書指導では各学年に応じたプログラムを作成し取り組んだ。
	新規	子ども読書の日いちにちおはなし会	中央図書館	4月23日の子ども読書の日にちなみ、4月23日（土）に当館でおはなし会を開催しているボランティアグループ及び学校図書館連携嘱託員によるおはなし会を1日かけて開催した。また、各グループからおすすめ本を紹介してもらい、館内で展示・貸出を行った。
3 子どもたち自身が育む「子育て力」を応援します！ (3) 家庭や地域で支える子どもたちの育ち	新規	平成こども塾サポーター事業（キッズ放送隊）	教育総務課	平成こども塾サポーター事業における平成こども塾サポート隊への委託事業のなかで実施している。12回のプログラムを実施済み。内容は、RedioSanQ FM84.5Mhz と協働で、平成こども塾の活動の様子や活動予定を3月末までに7回、15分間（1回）程度ラジオで放送した。参加者は会員制で17名である。